

第 347 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>
発行責任者 会長 佐藤 浩
印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

元気な事業所紹介 浅倉豊店（くろかわ商工会）

仙台藩にて伊達氏お抱えの豊職人として京都から派遣された後、明治元年に黒川郡大和町吉岡地区に創業し今年で155年の歴史ある豊店です。採寸から納品までを一貫した完全自社施工で行っており、「5年後・10年後に差が出る丁寧な仕事」を理念として営業をしております。

環境変化に対応した新商品開発とDX（デジタルトランスフォーメーション）を取り入れ、営業力と生産性の向上に取り組んでいます。
(詳細は5ページ)

C O N T E N T S

- 年頭のご挨拶(宮城県商工会連合会長)・・・(2)
- ニッポン全国物産展・・・(4)
- (宮城県知事)・・・(2)
- 元気な事業所紹介・・・(5)
- 商工会全国大会・・・(3)
- 事業承継マッチング支援のご案内・・・(6)
- 地元選出国會議員との朝食会・・・(3)
- 女性部全国大会inみやぎ・・・(7)
- 地域商店街活力向上講演会・・・(4)
- 青年部コーナー・・・(8)

「会員あつての商工会」 信頼できる組織を目指して

宮城県商工会連合会

会長 佐藤 浩



新年あけましておめでとう
ございます。

令和五年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年は、長期化するコロナ禍の影響に加え、ウクライナ問題や急激な円安進行等によるエネルギー・原材料価格の高騰、更にはデジタル社会や脱炭素化社会への対応など、中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続きまし

た。商工会地域では、新型コロナウイルスの影響が続く中、インボイス制度の導入、最低

賃金引き上げによるコストの上昇、就業調整による人手不足、防災・減災対策、事業承継の加速など、多種多様な経営課題への対応が求められています。

こうした中、昨年十一月に東京で開催された第六十二回商工会全国大会では、岸田総理大臣、西村経済産業大臣、野村農林水産大臣をはじめ数多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施」や「地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充」など、六項目について決議いたしました。

本会といたしましても、商工会全国大会での決議の趣旨

を踏まえ、県下三十三商工会と一体となり、会員事業所の事業継続を支えるため、伴走型経営支援を強化するとともに、地域の特徴を活かした地域振興事業に取り組み、商工会地域の持続的発展を支えてまいりたいと考えております。

県内の小規模事業者が減少しているなか、昨年度は二百六十二名の商工会員が増加し、一昨年度に引き続き二年続けての会員増となりました。これも偏に、二年以上続くコロナ禍の中で、商工会の役員が一丸となり地域の事業者を支えてきた、その活動に対する大きな期待のあらわれであると感じております。

本年は、ポストコロナ時代において、地域発展の一翼を担う経済団体として、「会員あつての商工会」であること

を改めて認識するとともに、会員の皆様の実情に応じたきめ細やかな支援を実行する体制を構築し、商工会組織をあげて各種事業を推進してまいります。

会員の皆様方におかれましては、商工会事業へのなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

元気で躍動する宮城を目指して

宮城県知事

村井 嘉浩



明けましておめでとうござ
います。新しい年を迎えるに

当たり、県民の皆様様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。また、昨年七月に発生した大雨により、人命への被害こそ避けられたものの、県北部を中心に大規模な冠水等による被害が生じました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

昨年は、宮城県制一五〇周年の節目の年でありました。宮城県制一五〇周年記念事業として、様々な観光キャンペーンや催しを実施し、本県の歴史や伝統、文化を県内外に

発信するとともに、郷土への更なる愛着を醸成し、魅力あふれる地域づくりの契機となるよう取り組んでまいりました。また、仙台育英学園高等学校が第一〇四回全国高等学校野球選手権大会において東北勢初となる優勝を果たしました。東北の高校球児が長年にわたり挑戦を続けてきた大きな壁を、チーム一丸となって乗り越えたその姿は、東北全体に大きな感動と希望を与えてくれました。

さて、社会情勢がめまぐるしく変化する中、県政は今、様々な行政課題に直面しており、特に、長期化するコロナ禍と物価高騰は、県民生活と地域経済に深刻な影響を及ぼ

しています。本県の財政運営は、社会保障関係経費の増加に加え、新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対応等により、依然として予断を許さない状況にあります。緊急を要する施策については、今後とも柔軟な予算執行に努め、万全の対策を講じてまいりたいと考えております。

今年には「新・宮城の将来ビジョン」の三年目に当たり、本格的な人口減少局面を見据え、次の世代を育成・応援する施策を重点的に推進してまいります。特に、DX（デジタル・トランスフォーメーション）による「変革みやぎ」の実現に向け、あらゆる分野

でデジタル技術を活用し、

県民サービスの向上や県内産業の活性化などを図るとともに、昨年度創設した次世代育成・応援基金を活用した若者の県内定着や子ども・子育てを社会全体で支える環境整備、頻発化・激甚化する自然災害から県民を守るための災害に強い県土づくり等の取組を重点的に推進いたします。



盛大に開催された全国大会

十一月十日、第六十二回商工会全国大会が東京の「NHKホール」を会場に、本県商工会長等三十七名を含む、全国各地の商工会関係者約二千四百名が参加し盛大に開催された。

大会には、岸田文雄内閣総理大臣、西村康稔経済産業大臣、野村哲郎農林水産大臣のほか、茂木敏充自由民主党幹事長、山口那津男公明党代表ら多くの政党代表や国会議員、関係機関が来賓として出席された。

全国商工会連合会 森会長の開会挨拶に続いて登壇した岸田総理は、「この全国大会には四年前に自民党政調会長として、また昨年以内閣総理大臣として参加させていただ

「大型経済対策の早期実施」等 六項目の大会決議を採択 —第六十二回商工会全国大会—

き、そして本年も、全国の商工会の会員を代表する皆様に挨拶させていただけることに大変うれしく思っています。

今、日本は新型コロナウイルス、ロシアによるウクライナ侵略、世界的な物価高など、歴史を画するような様々な課題に直面しています。特に、中小・小規模事業者の皆様は、厳しい経営状況に置かれていることを、私自身、直接事業者の皆様のお話を伺う中で、改めて実感しております。特に、電気、ガスなどのエネルギー高騰は喫緊の課題であり、皆様に効果を実感いただけるよう、価格転嫁対策の抜本的強化、新たな借り換え保証制度の創設、販路開拓などを支援する持続化補助金などについても拡充を行います。政策の効果も全国津々浦々、地域の隅々まで行き渡らせるためには、地域に密着する商工会の皆様との協力が不可欠であるので、今後もお力添えをお願いいたします。」とご祝辞を述べら



岸田内閣総理大臣の祝辞

また、大会決議について意見表明がなされ、次の六項目が満場一致で承認された。

- 一、中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施
- 一、地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充
- 一、小規模事業者等に寄り添って支援する商工会の体制強化
- 一、企業力向上のための税制・金融・労務支援等の制度の改正・拡充
- 一、リスクマネジメント支援の強化及び災害からの復興
- 一、地域を支え、共に歩む唯一の経済団体としての商工会の組織力強化

中小企業・小規模事業者の 更なる支援を要望

—宮城県選出国会議員との朝食会—

商工会全国大会当日である十一月十日、東京の「ホテルニューオータニ」において、



挨拶する佐藤会長

宮城県選出国会議員等十三名との朝食会が県内商工会長等三十一名参加のもと開催された。

朝食会で佐藤会長は、「長期化するコロナ禍への対応など、『会員あつての商工会』を念頭に、引き続き地域事業者の支援に全力挙げて参るの第一層のご支援を賜りたい」と挨拶。続いて、安住副会長（多賀城・七ヶ浜商工会長）より、中小企業・小規模事業

善が図られるよう要望した。その後、出席した国会議員の先生方全員より挨拶と要望に対する心強い言葉をいただき、朝食会は終了となった。

者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実現等を盛り込んだ「第六十二回商工会全国大会」の決議事項（※上記「商工会全国大会」記事に記載）に関する陳情書の内容について説明し、早急に解決改



挨拶する秋葉復興大臣

- 【出席された国会議員】
- 復興大臣 秋葉 賢也氏
 - 環境大臣
 - 内閣府特命担当大臣
 - 衆議院議員 西村 明宏氏
 - 衆議院議員 小野寺 五典氏
 - 衆議院議員 伊藤 信太郎氏
 - 衆議院議員 土井 亨氏
 - 衆議院議員 鎌田 さゆり氏
 - 衆議院議員 岡本 あき子氏
 - 衆議院議員 庄子 賢一氏
 - 衆議院議員 早坂 敦氏
 - 衆議院議員 櫻井 充氏
 - 衆議院議員 和田 政宗氏
 - 衆議院議員 石垣 のりこ氏
 - 衆議院議員 越智 俊之氏



陳情内容を説明する安住副会長

新しい生活様式に対応した魅力ある

店舗づくりのポイントを学ぶ

―地域商店街活力向上講演会―

地域人口の減少や高齢化、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響など商店街が抱える問題・課題解決の一助とするため、去る十一月十五日(木)、オンラインにて「地域商店街活力向上講演会」を開催し、商店街役員や市町村担当者等三十六名が受講した。

講師には、店舗運営のプロデュースを手掛ける、江戸小紋空間デザイン代表 小林暢

世氏を迎え、「新しい生活様式の中でも売上UPにつながる店舗演出・空間の作り方」と題し講演いただいた。

講演では、新しい生活様式に対応した安心して来店できる店舗運営のポイントや、お客様が楽しめる空間づくりの仕掛け等、魅力ある商店街の元となる各個店の取組やノウハウ等について、先進事例等を交えて説明された。



商工会からオンラインで参加した受講者

今年も全国から特産品が勢揃い!

―ニッポン全国物産展―

十一月十八日から二十日の三日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて「ニッポン全国物産展」が開催された。

今年度は、「日本最大級のフードコート」を有する物産展」をテーマに商品構成及びイベント企画が実施され、全国各地から百三十二事業者が出展し、万全の感染対策が講じられたこともあり、昨年度よりも三〇%増加の約五万八千人が訪れた。

本県からは、菓子製造販売を営む一事業者が出展し、自社の新商品等のPRと販売を行った。

また、会場では、新企画の特設ブースとして、飲食店情報サイト「ぐるなび」が全国からセレクトした地域イチョシの食を紹介する「ぐるなびブース」や、肉卸問屋と飲食店オーナーが和牛・国産牛を使用した物産展限定メニューを提供する「NIPPON

牛プロジェクトブース」が設けられる等、コロナ禍での開催ではあったものの、賑わいのある物産展となった。



多くの人で賑わう物産会場

販路開拓を目指す小規模事業者の皆様へ

『小規模事業者持続化補助金』をおススメします!

持続化補助金とは?

小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取組を支援する制度です。

第8回公募より、通常枠に加え特別枠の拡充がされました。

○対象経費 チラシ作成、広告掲載、店舗改装、新商品開発など

○補助率・補助上限額

通常枠	補助率2/3 補助上限額50万円
賃金引き上げ枠・卒業枠・後継者支援枠・創業枠	補助率2/3 補助上限額200万円
インボイス枠	補助率2/3 補助上限額100万円

○公募締切:【第11回】令和5年2月20日(月)

がんばろう!
宮城の小規模事業者!



*補助金申請・経営計画策定に関するご相談は最寄りの商工会へ

元気な事業所紹介

環境変化に対応した新商品開発とDX化による生産性向上を実現

浅倉豊店 代表 浅倉 伸 氏

住所：黒川郡大和町吉岡字下町64 電話番号：022-345-2653 F A X：022-346-0161
メール：asakura.tatamiten@gmail.com U R L：https://asakura-tatamiten.com/



自動生産ラインの寸法データ入力

【事業所の概要】 当店は明治元年に黒川郡大和町吉岡地区で創業し、今年で一五五年を迎える歴史ある豊店です。製造担当者全員が豊製作技能士を取得しており、確かな知識・技術を保有。加えて、採寸・製作・納品までを一貫した完全自社施工で行い、品質には特に自信を持っており、ます。「五年後・十年後に差が出る丁寧な仕事」を理念として、お客様の生活スタイルに合わせた最適な商品をご提案しております。
【新事業への取り組み】 少子高齢化に伴う世帯数の減少や和室の減少により業界の将来は厳しいことに加え、新型コロナウイルスの蔓延に伴う接触機会の抑制による問い合わせの減少が更なる危機感を募らせておりました。そうした中で、現在の社会情勢から顧客のニーズにあった新商品を開発し、付加価値の高い商品を販売することで地域での当店の存在価値を高めた」と考え、次の事業を展開

①生産性向上への取り組み
●生産ラインの見直し
●生産ラインを半自動化する
●機器及びDXを導入することで仕事の効率化を図り、営業活動の時間を捻出する体制を整備。一日の生産可能枚数の増加が見込まれることから、今後は、転倒でのケガの予防につながる「衝撃緩和畳」と呼ばれる健康に暮らすお手販

①新商品・新サービス開発
●部屋・家財・畳の抗ウイルス加工
●新型コロナウイルスは家庭内感染が多く割合を占めており、より安心に暮らすことのできるよう抗ウイルス加工が行える機材を導入し、新サービス提供の体制を整備。
②畳乾燥機を使用した防ダニ・防カビ・抗菌化
近年の夏は高温多湿化により畳のカビの問題も多く耳にすることから、畳工事の際に畳乾燥機を使用することで目に見えないダニ等の害虫や卵、カビ菌を死滅させることで衛生的に使用するためのサービスを開発。



畳の抗ウイルス加工

【経営指導員のコメント】

今回相談された後継者で青年部員の浅倉一哉さんは、自社の事業継続・発展に真剣に取り組んでおられ、強みや弱み、特徴を客観的に分析できる方でした。浅倉さんのアイデアを我々経営指導員が実現可能性や競合他社との差別化についての評価を何度も繰り返しながら、計画をブラッシュアップし、外部環境を踏まえた新たなビジネスモデルを再構築したことでものづくり補助金の採択に至りました。今後も商工会では、会員皆様の経営革新・改善に取り組んでまいりますので、お気軽にご相談ください。

【事業計画の策定と商工会の関わり】 新事業を行いたい構想はあるものの、必要な機材のコストが足かせとなり、なかなか踏み出せずにいたところ、商工会で「ものづくり補助金」について話を伺い、申請してみようと決断しました。商工会と幾度も打合せを重ね支援いただいた結果、採択を受けることができたことに加え、事業計画を策定するなかで経営課題が明確になり、更なるビジョンが見えてきたことから、他の補助金も組合せて活用する事ができました。
【今後の展望】 今後もお客様が快適な生活ができるよう社会のニーズに応えた商品・サービスを提供し、地域の皆さまに満足していただける信頼のある事業所を目指します。

宮城県（産業別）最低賃金が改正されました

Table with 3 columns: 業種 (Industry), 時間額 (Hourly Rate), 効力発生日 (Effective Date). Rows include 鉄鋼業 (983円), 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 (919円), 自動車小売業 (946円).

宮城県最低賃金 883円 (効力発生日) 令和4年10月1日

宮城県最低賃金は、それぞれ上記の金額に引上げとなりました。詳しいことは、宮城労働局労働基準部賃金室（電話022-299-8841）又は、最寄りの労働基準監督署まで、お問い合わせください。

「事業を譲り渡したい」とお考えの商工会会員のみなさまへ 事業承継マッチング支援のご案内

商工会では、日本政策金融公庫仙台支店・石巻支店・一関支店や宮城県事業承継・引継ぎ支援センターと連携して、譲り渡したい事業の「お引き受け先」を探します！

日本政策金融公庫の事業承継マッチング支援の特徴

① 全国ネットワークを活用して幅広く「お引き受け先」を探します。

- 日本政策金融公庫は、全国に152の支店網を有する政策金融機関です。
- 小規模事業者の方のご利用が中心で、登録数は譲り渡し希望が約2,200件、引き受け希望が約4,800件となっています。(※)登録数は、令和4年10月末時点のものです。
- ご登録にあたっては、公庫ホームページでの掲載をオープンネーム(実名)とするか、ノンネーム(匿名)とするか、ご選択いただけます。

② マッチング登録料や成約手数料は不要で、無料でご利用できます。

- 日本政策金融公庫へのご相談は無料です。
(注)事業を譲り渡す際の契約手続等について、専門家の支援を受けられる場合は、当該支援について、費用負担が生じる可能性があります。
- ご登録後、日本政策金融公庫の専門担当者がご希望を踏まえ「お引き受け先」を探します。

③ 政策金融機関として必要な資金ニーズに対しご融資をさせていただきます。

- 日本政策金融公庫では、事業の「お引き受け先」を中心に、必要に応じて融資のご相談をお受けし、円滑な事業の譲り渡しをサポートします。
(注)審査の結果により、ご希望に沿えない場合がございます。

事業承継・引継ぎ支援センターとは…

- ① 国が47都道府県に設置した公的相談窓口です。
- ② 第三者承継(M&A)のためのマッチング及び成約に向けたサポートも無料で行っています。
- ③ 譲り渡しの契約書類を作成する場合など、ご希望に応じて専門家をご紹介します。

詳しくは お近くの商工会にご相談下さい。

—§ 宮城の中小企業を応援します §—

 **宮 城 県 火 災 共 済 協 同 組 合**

取扱共済：火災共済 地震危険補償共済 休業対応応援共済
自動車共済 その他共済(医療・傷害共済等) 

先ずはお見積りを！ お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会**へ

「第23回 商工会女性部全国大会inみやぎ」

～みやぎの感謝のおもてなし 想いとともに前へ～

全国の女性部員約1,600名が仙台に集結し盛大に開催される!!

去る10月25日、全国商工会女性部連合会と本県女性部連合会の共催にて、「第23回商工会女性部全国大会inみやぎ」を仙台国際センターにて開催した。

東日本大震災からの復興を伝えるとともに、全国の女性部からの多大なご支援に対する感謝の気持ちを込めて「みやぎの感謝のおもてなし 想いととともに前へ」をテーマに、商工会女性部の更なる発展を誓うことを目的として実施された本大会は、全国から1,600名を超える女性部員の参加に加え、中小企業庁経営支援部長、宮城県村井知事、仙台市郡市長をはじめ多くのご来賓にご臨席いただいた。

「伊達武将隊」の力強い演舞で幕開けし、大会旗が全女性連から東北六県・北海道ブロックへ引き継がれた後、本県女性連の塩澤会長が開会の言葉を、続いて全国商工会女性部連合会の竹中会長が開会挨拶を述べ、引き続き行われた全女性連表彰では、女性部員増強運動、まち（地域）づくり顕彰等、各事業で優秀な成績を取められた女性部等が表彰された。

主張発表全国大会では、全国6ブロックを勝ち進んだ代表者が、日頃の女性部活動で得たことや地域への思いを熱く発表し、最優秀賞には「女性部活動に参加して～再生は地域とともに『きむコロ物語』」と題して発表した東北・北海道ブロック代表の福島県滝根町商工会女性部の石田美由紀さんが輝いた。

また、基調講演では、俳優・歌手の中村雅俊氏をお迎えし、「出逢いに感謝」をテーマに地元女川町の思いや復興についてお話しいただいた。

大会終了後には、会場を江陽グランドホテルへと移し、コロナ禍で3年ぶりとなる交流会を実施した。交流会では「仙台すずめ踊り」や県内女性部員による「七夕おどり」を披露するなか、女性部員の交流が行われ、地域を越えた親睦が深められた。

翌日のエクスカージョンでは、県内ブロック毎に設定した観光コースや10ヶ所のおもてなし会場にて全国の女性部員に宮城の魅力のPRとおもてなしを行い、2日間に亘る女性部全国大会は盛会裏に終了した。



大会旗の受け渡し



開会の言葉を述べる塩澤会長



開会挨拶をする竹中会長



基調講演 中村雅俊氏（右）



交流会で七夕おどりを披露



エクスカージョンでのおもてなし

若手経営者のネットワークを築き、 地域社会に貢献しませんか？

— 青年部員募集中！ —

商工会青年部は、研修会や先進地視察を実施するなど、経営者としての資質向上を図ることができるほか、地域の担い手として地域発展に寄与するためのイベントなど精力的に活動をしています。

また、同世代の同業種及び異業種との交流の場となりますので、仕事上の相談やマッチングにも繋がります。

県内の商工会青年部員数は、平成2年度をピークに減少し、令和3年度末には768名まで減少していることから、商工会の後継者であり、地域社会の将来を担う商工会青年部の組織基盤の強化を図るため、本年度の最重点事業として部員増強運動を強力に推し進めているところです。

若手経営者の皆様、是非青年部に加入しませんか？

青年部員加入資格（定款抜粋）

本商工会の会員又はその親族、若しくはその後継者と認められる者であり、かつ、その会員の営む事業に従事する者であって、年齢45歳以下の者

詳しくは、お近くの商工会までお問い合わせください。



受賞される桑原副会長(左から3人目)

十一月十五日、十六日、第二十二回商工会青年部全国大会が「LINE」人と人との



青年部
コーナー

次世代を担う全国の若手経営者
三千人が熊本に集結！
— 商工会青年部全国大会熊本大会 —

つながり」をスローガンに、また、平成二十八年四月の熊本地震と令和二年七月の豪雨災害で受けた物的・人的支援に対する「恩返し」、次世代への「恩送り」をテーマとし、本県二十三名を含む約三千名の青年部員参加のもと熊本城ホールを会場に盛大に開催された。

全国商工会青年部連合会顕彰等の授与式では、桑原裕也県青連副会長（みやぎ北上商工会青年部）が、後輩部員の育成と青年部活動の活性化に対する功績が認められ「人づ



復旧工事が進む熊本城を見学

くり部門」において表彰され、佐藤秀徳元県青連副会長（河内南桃生商工会青年部）は、永年の青年部活動における功績に対し感謝状が贈られた。

続いて行われた全国六ブロックの代表による主張発表全国大会では、関東ブロックA代表の東京都国立市商工会青年部の峯岸成禎君が最優秀賞に輝いた。大会一日目終了後に行われた交流会は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から対象を都道府県青連会長に限定し開催された。

大会二日目は、全国青年部長会議と全青連特別セミナーの後、全青連・石倉裕大会長が講師となり、「青年部の可能性」と題して基調講演が行われ、本大会は盛会裏に終了した。

大会終了後は、熊本地震で被災し復旧が進む熊本城を視察し帰路についた。

宮城県からのお知らせ：「みやぎ発展税」を5年間延長します

「みやぎ発展税」は、「富県宮城の実現」に向けた産業振興や、震災の被害最小化に向けた対策を推進するため、平成20年3月に導入したものです。

これまでの成果としては、自動車関連産業や高度電子機械関連産業などの企業集積が進展しました。また、東日本大震災の教訓を生かし、避難所として活用される県立高等学校の体育館や武道場にある、つり天井の撤去といった耐震化事業などを実施することができました。

延長前の課税期間は令和5年2月に期限を迎えますが、これまでの取組を継続し、人口減少社会の中での県経済の持続的な発展や、DX（デジタル・トランスフォーメーション）、激甚化する自然災害などの新たな課題に積極的に対応していくため、課税期間を令和5年3月から5年間延長します。

今後も「みやぎ発展税」を活用し、しっかりとした成果を上げていきますので、引き続き御理解と御協力をお願いします。今回の課税期間延長の詳細については、下記ホームページを御覧ください。

URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukensui/202209hatenzai-arikata.html>

延長期間	令和5年3月～ 令和10年2月（5年間）
超過税率	「みやぎ発展税」導入時の宮城県県税条例第41条（法人事業税）に定める税率（＝標準税率）の5%相当額
適用法人	資本金又は出資金の額が1億円を超える法人、若しくは所得が年4千万円（収入金額の場合、年3億2千万円）を超える法人等

「みやぎ発展税」の活用施策

1 産業振興パッケージ	<ul style="list-style-type: none"> ①企業集積促進 ②技術高度化支援 ③中小企業・小規模事業者活性化 ④人材育成促進 ⑤人材確保支援 ⑥地域産業振興促進
2 災害対策パッケージ (旧：震災対策パッケージ)	<ul style="list-style-type: none"> ①災害に対応する産業活動基盤の強化 ②防災体制の整備

◆お問い合わせ先

宮城県経済商工観光部
富県宮城推進室
TEL : 022-211-2792
FAX : 022-211-2719
E-mail :
fukensuis@pref.miyagi.lg.jp